

東京民医連

新潟中越地震支援ニ1-ス

2004年10月25日

No. 2

発行：東京民医連

新潟中越地震対策本部

電話：03-5978-2741

FAX：03-5978-2865

長岡から現地速報

午前 3時30分 東京を3台の車で18人が出発。

午前 10時頃 ながおか生協診療所 着（上越方面を迂回し、車で約6時間30分）。

現地速報（隊長・色部さん、副隊長・篠田さんから電話連絡）

『10時前に長岡診療所へ到着、群馬、長野、埼玉、新潟の支援者も到着し、早速全体で意思統一を行いました。診療所までの道のりは、道路の陥没や建物の崩壊などが見られましたが、診療所周辺は比較的被害は少ないようです。診療所も大きな被害なく、通常に動ける状況のようです。多数の患者さんが（キズの処置など）診察を待っています。地域の方々も集まってきて、炊き出し等の手伝いを行っています。色部、野崎は看護師ということで、避難所回りを割当てられました。事務の方は他の役割がそれぞれ割り振られて、行動するところです。医師の状況は少ないかと思えます。最初に声かけられたのは「支援者の中で医師はいますか？」ということでした。来てくれる医師がいたら、検討したほうが良いと思えます。』『診療所を中心に半径1kmから2kmぐらいの、被災者・住民・患者の訪問・相談活動に出ている。医師・看護師の支援がほしい。医薬品などは診療所にあるが、白衣、血圧計、など支援者が準備してくれるとありがたい。』との情報が入っています。

電気 使用できる。 ・水道 使用できる。 ・ガス 使用できない。 ・携帯電話は利用できる。 情報源によってライフライン確保情報にまだ差があります。

こうした状況の中で以下の要請をします。

支援要請

ながおか生協診療所の対策本部とともに被災者・地域住民への支援活動を行います。医師・看護師・事務(車の手配と運転手)派遣を要請します。 出来れば、法人毎にチームを組んでいただけると助かります。

なお、現地は朝・夕10度前後と厳しい寒さが予想されます。防寒対策、雨対策など、身の回りの装備をお願いします。支援者氏名は東京民医連事務局まで連絡ください。

東京民医連 **新潟中越地震募金** を至急お寄せ下さい。

現地と相談し、必要資材をおくります。支援活動には財源も必要です。

振込み方法 郵便振替 払込振替

振込先 00140-5-95448

加入者名 東京民医連

* 通信欄に新潟中越地震募金と記載ください。

東京民主医療機関連合会 豊島区南大塚 2-33-10 TEL 03-5978-2741

なお、今後、全日本民医連対策本部と相談し、支援内容など変更する場合があります。新潟県対策本部とも相談し小千谷地域などへの支援活動を検討します。

※本日大塚駅頭で支援募金を訴え 短時間で1万2656円が寄せられました